

賃上げに対するそれぞれの思惑が交錯する！

2022年は「物価上昇に対する賃金引き上げ」が大きな焦点です。賃金引き上げに向けて“政労使”が動き出しています。賃金引き上げに対する“政労使”動きと特徴的な主張点をおさえていきます。



【政府】 7月の参議院選を見据えた賃上げ要請！？

- 3%を超える賃上げを経済界へ要請
- 企業に賃上げを促すため「優遇税制」を拡充

【経済界】 賃上げは企業独自の判断！

- 一律賃上げは見送り、事業継続と雇用維持を優先
- 収益拡大企業に賃上げを呼びかけ

【労働界】 労働組合ごとに対応が異なる！

- 連合は、賃上げ4%程度の要求方針
- 全トヨタ労連は、統一要求を掲げず、職種・階級別での賃上げ要求

“賃金引き上げ”は労働組合でしか実現できない！